

2015年 コンピュータ理工 第5問

数理  
石井K5 関数  $y = xe^{-x}$  のグラフを  $C$  とするとき、以下の問いに答えよ。

- (1) 関数  $y = xe^{-x}$  の増減、極値、 $C$  の凹凸、変曲点を調べて、増減表をつくり、 $C$  を座標平面上に描け。ただし、 $\lim_{x \rightarrow \infty} xe^{-x} = 0$  を用いてもよい。
- (2)  $C$  の変曲点における接線を  $l$  とする。 $l$  と  $x$  軸の交点を求めよ。
- (3)  $C$  と  $l$  と  $x$  軸で囲まれた部分の面積を求めよ。

$$(1) y' = e^{-x} + x \cdot (-e^{-x}) = (1-x)e^{-x}$$

$$y'' = -e^{-x} + (1-x) \cdot (-e^{-x}) = (x-2)e^{-x}$$

$$\lim_{x \rightarrow -\infty} xe^{-x} = -\infty, \quad \lim_{x \rightarrow \infty} xe^{-x} = 0$$

よって、増減表は右のようになる。

極大値は  $\frac{1}{e}$  ( $x=1$  のとき)、変曲点は  $(2, \frac{2}{e^2})$ 

∴ グラフは右のようになる。

(2)  $y' = (1-x)e^{-x}$  に  $x=2$  を代入すると、

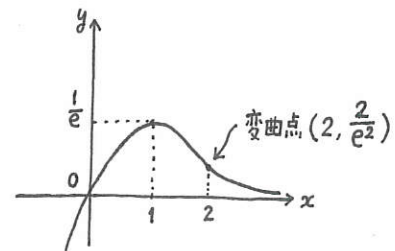
$$l \text{ の傾きは } -\frac{1}{e^2}$$

$$\therefore l: y = -\frac{1}{e^2}(x-2) + \frac{2}{e^2}$$

$$\therefore l: y = -\frac{1}{e^2}x + \frac{4}{e^2} \quad \therefore x \text{ 軸との交点は } \underline{(4, 0)}$$

$x$	$(-\infty)$	$\cdots$	1	$\cdots$	2	$\cdots$	$(\infty)$
$y'$			+	0	-	-	-
$y''$			-	-	-	0	+
$y$	$(-\infty)$	$\nearrow$	$e^{-1}$	$\searrow$	$2e^{-2}$	$\searrow$	$(0)$

極大



$$(3) S = \int_0^2 xe^{-x} dx + \frac{1}{2} \cdot \frac{2}{e^2} \cdot 2$$

$$= \int_0^2 x(-e^{-x})' dx + \frac{2}{e^2}$$

$$= [-xe^{-x}]_0^2 - \int_0^2 e^{-x} dx + \frac{2}{e^2}$$

$$= -\frac{2}{e^2} - [e^{-x}]_0^2 + \frac{2}{e^2}$$

$$= \underline{1 - \frac{1}{e^2}}$$

